

表5 光化学スモッグ広報等の年度別推移

	予 報		注 意 報		被害者届出数 (人)
	回 数	地域数	回 数	地域数	
平成6年度	9	21	13	51	0
平成7年度	3	7	3	13	0
平成8年度	3	4	4	7	0
平成9年度	1	1	2	2	0
平成10年度	4	8	4	10	0
平成11年度	5	14	7	13	209
平成12年度	8	15	17	61	0
平成13年度	0	0	5	19	0
平成14年度	14	44	8	23	38
平成15年度	3	9	7	17	0

(備考) 光化学スモッグ広報等の発令基準

予 報...測定局におけるオキシダント濃度が気象条件等から注意報の発令基準に達するおそれがあるとき。

注意報...測定局におけるオキシダント濃度の1時間値が0.12ppm以上になり、気象条件からみてその濃度が継続すると認められるとき。

表6 酸性雨自動測定機による監視結果

年度	神戸(須磨)					豊 岡					柏 原				
	降水量 (mm)	年平均値				降水量 (mm)	年平均値				降水量 (mm)	年平均値			
		pH	EC	SO ₄ ²⁻	NO ₃ ⁻		pH	EC	SO ₄ ²⁻	NO ₃ ⁻		pH	EC	SO ₄ ²⁻	NO ₃ ⁻
平成6年度	392	4.4	25	2.30	2.80	1478	4.6	25	2.30	2.80	984	4.5	18	1.69	2.16
平成7年度	1088	4.5	25	2.25	1.96	1799	4.6	25	2.25	1.96	1541	4.5	17	1.85	1.59
平成8年度	942	4.4	31	2.08	1.85	1839	4.4	31	2.08	1.85	1403	4.3	25	2.88	2.52
平成9年度	1312	4.6	22	1.12	2.08	2069	4.6	22	1.12	2.08	1751	4.6	13	1.29	1.30
平成10年度	1228	4.5	20	1.74	1.19	1968	4.7	30	2.66	2.43	1677	4.7	18	1.52	1.33
平成11年度	1128	4.6	23	2.52	1.63	1820	4.7	30	2.88	2.08	1591	4.7	16	1.25	1.01
平成12年度	979	4.5	23	2.01	1.54	1815	4.5	34	3.74	1.90	1286	4.5	21	1.61	1.78
平成13年度	714	4.4	23	2.74	1.02	1877	4.8	30	2.16	1.08	1297	4.5	19	2.33	1.01
平成14年度	750	4.5	27	2.22	1.08	1401	4.5	45	2.88	1.35	1142	4.6	18	2.13	0.85
平成15年度	1113	4.6	22	1.95	1.07	1788	4.6	31	2.14	1.03	1069	4.5	23	2.86	1.07

(備考) 1 酸性雨：工場や自動車から排出された硫黄酸化物(SO_x)や窒素酸化物(NO_x)等の大気汚染物質が大気中で硫酸や硝酸などに変化し、これを取り込んで生じると考えられるpHの低い雨のこと通常、pH5.6以下の値をいう。

2 自動採取測定機の設置年月 神戸(須磨)及び豊岡：平成3年2月
柏原：平成2年3月

3 測定項目 pH : 水素イオン濃度 EC : 導電率(μS/cm)
SO₄²⁻ : 硫酸イオン濃度(μg/mL) NO₃⁻ : 硝酸イオン濃度(μg/mL)